

平成 30 年度  
沖縄県地域通訳案内士育成等事業  
スキルアップ研修受講生 募集要項

(沖縄県委託事業)

沖縄県地域通訳案内士育成等事業事務局

沖縄県では、平成 30 年度より「沖縄県地域通訳案内士育成等事業計画」を策定し、今年度より同計画に基づく沖縄県地域通訳案内士等のスキルアップ研修を実施します。

つきましては、本要項に基づき平成 30 年度沖縄県地域通訳案内士等スキルアップ研修の受講生を、下記のとおり募集します。

記

1. 研修名：沖縄県地域通訳案内士等 スキルアップ研修
2. 募集人数：中国語 60 名程度・韓国語 10 名程度・英語 50 名程度

※なお、募集人数を超える受講申し込みがあった場合、申込書の先着順にて、受講の受付を行う。

更に、旧沖縄特例通訳案内士は、以下の条件を満たす者について、優先的に受講の受付をすることとする。

1. 旧沖縄特例通訳案内士への登録年度が受講優先の対象年度に指定されている者。平成 30 年度スキルアップ研修では、平成 25 年度及び平成 26 年度を受講優先の対象年度とする

3. 研修期間：韓国語：9 月 8 日（土）～10 月 20 日（土）  
英語：9 月 8 日（土）～10 月 20 日（土）  
中国語：12 月 15 日（土）～2 月 2 日（土）  
（研修時間 40 時間）

4. 研修場所

- ①沖縄本島南部会場：KBC 学園 資格の大原 沖縄校  
（那覇市泉崎 1-13-3）
- ②宮古島市会場：宮古島観光協会（予定）  
（宮古島市平良字西里 187 番地 2 階）
- ③石垣市会場：石垣港離島ターミナル・会議室（予定）  
（石垣市美崎町 1 番地）

5. 応募要件：次の要件をすべて満たす者。

- (1) 沖縄県地域通訳案内士（旧沖縄特例通訳案内士、旧沖縄県地域限定通訳案内士）、全国通訳案内士（旧通訳案内士）のいずれかの資格を有し、通訳案内士登録を終えた者。

- ※ 原則として通訳案内に従事している者又は就業意欲のある者を対象とする  
(2) 沖縄県内に住所を有している者

6. 研修カリキュラム及び時間割について

資料 1～3 を参考にしてください。※各日程は都合により変更することがあります。

7. 応募方法について

(1) 提出書類等

① 平成 30 年度沖縄県地域通訳案内士等スキルアップ研修 (仮) 受講申込書  
(所定の様式を使用して下さい)

② (日本国籍の者) 住民票抄本原本  
(外国籍の者) 住民票抄本原本、及び在留カードのコピー

※ 4. (2) 尚書きの対象者は戸籍の附票等証明書類

③ 通訳案内士等の登録証 両面のコピー

(2) 申込期間

2018 年 6 月 29 日 (金) ～2018 年 7 月 17 日 (火) (当日消印有効)

※期限までに届かない、あるいは書類不備等は一切受け付けません。

(3) 申込方法：郵送による

封筒の表に「平成 30 年度沖縄県地域通訳案内士等スキルアップ研修申込書」と朱書きし送付してください。

<送付先>

〒901-0205

豊見城市字根差部 251 番地

沖縄県地域通訳案内士育成等事業事務局

(株式会社チャイナゲートウェイ内)

(4) 受講可否結果の通知

本人宛に受講可否結果通知 (受講許可書) を 8 月 9 日までに郵送します (選考された方には研修受講申込書を同封します)。

(5) 研修受講申込について

① 申込期間：2018 年 8 月 10 日 (金) ～2018 年 8 月 21 日 (火)

書類選考に通過した方が受講対象者となります。

② 受講料：15,000 円

※振込先 下記のいずれかにお振込みください。

(株) 沖縄海邦銀行 真玉橋支店 (店番号 029) 普通預金

口座番号 0241720 カ) チャイナゲートウェイ キンジョウアヤネ

ゆうちょ銀行 記号 17070 番号 15066601

カ) チャイナゲートウェイ

※振込用紙のコピーを受講申込書と一緒に同封してください。

③ 申込方法：郵送による

封筒の表に「スキルアップ研修受講申込書在中」と朱書きし、「簡易書留」扱いで送付してください。

2018年8月21日(火)締め切り(当日消印有効)

<送付先>〒901-0205

豊見城市字根差部 251 番地

沖縄県地域通訳案内士育成等事業事務局

(株式会社チャイナゲートウェイ内)

## 8. 受講修了後は「修了証書」を発行いたします。

研修科目ごとに研修終了試験を実施し、合格者に対し研修修了書を交付します。

全ての研修科目の研修修了書をお持ちの方で、かつ、研修全体の6割に参加した方には、「修了証書」を発行します。

※「修了証書」は、旧沖縄特例通訳案内士資格の更新に必要な書類となります。大切に保管ください。

## 9. 注意事項

### (1) 各種申込書の記入について

- ①各種申込書は、青または黒インク（ボールペン可）を用い、楷書で丁寧に記入して下さい。判読不能な文字等が記入されている場合は、受付できないことがあります。
- ②数字は算用数字を用いて下さい。
- ③生年月日欄には、西暦（例：1972年5月15日）で記入して下さい。
- ④本籍・国籍、氏名、生年月日は以下の表に従って記入して下さい。

	本籍・国籍	氏名	生年月日
日本国籍の 沖縄在住者	都道府県名 (戸籍どおり)	戸籍どおり	西暦 (戸籍どおり)
外国籍の 沖縄在住者	国名 (在留カードどおり)	(在留カードどおり)	西暦 (在留カードどおり)

- ⑤現住所欄には、住民票または在留カードどおりに記入して下さい。
- ⑥各種申込書には押印が必要ですが、氏名を自署した場合には押印を省くことができます。
- ⑦写真票に貼付する写真は、カラーまたは白黒（スピード写真可）、縦5cm×横5cmで最近6ヶ月以内に撮影した、無帽、上半身、正面、無背景、フチなしで本人と確認できるもの（受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影したもの）とし、写真の裏に住所、氏名を記入して下さい。なお、スナップ写真、写真が不鮮明なもの及び小さいもの等不適當なものは受け付けられません。
- ⑧以上の記載及び写真等添付資料に不備があった場合、各種申込書は受理できません。

※各種申込書に記入された住所などを変更したときは、その都度書面でその旨を届けて下さい（住所変更の連絡がないと、通知等が届かない恐れがあります）。

## 10. 研修実施の延期について

- ・台風時の開講確認については、県内公立小・中・高校の取扱いに準じます。
- ・台風等の自然災害の発生により、事前審査、研修実施等を延期する場合があります。
- ・延期となった場合の時間・場所は追って通知します。

## 11. 通訳案内士法の改正について

改正通訳案内士法が平成 30 年 1 月 4 日に施行され、地域限定通訳案内士及び沖縄特例通訳案内士の名称が沖縄県地域通訳案内士に一本化され新たな研修制度がスタートしました。尚、通訳案内士資格（全国通訳案内士含む）を有さずとも報酬を得て通訳案内業務を行うことができるようになりましたが（業務独占の廃止）、名称独占は継続するため、資格を有さない者が、当該資格の名称や類似名称を用いることはできません。

## 12. 旧沖縄特例通訳案内士の資格更新認定

旧沖縄特例通訳案内士の資格は、従前の「沖縄特例通訳案内士育成等事業計画」に基づき、平成 33 年度までの有効な資格であるが、当該通訳案内士が、本計画に掲げるスキルアップ研修又は沖縄県が認定するスキルアップ研修を有効期限内に修了した場合は、地域通訳案内士の資格を有する者として認める。

### ●募集に関する問い合わせ先 沖縄県地域通訳案内士育成等事業事務局

株式会社チャイナゲートウェイ内（受付時間：月～金 9：00～17：00）

〒901-0205 豊見城市字根差部 251 番地

電 話 098-856-3636・070-5495-2237 / FAX 098-987-1449

E-Mail [jimu@china-gateway.jp](mailto:jimu@china-gateway.jp)

H P <http://www.china-gateway.jp/>

### ●沖縄県地域通訳案内士制度に関する問い合わせ先

沖縄県 文化観光スポーツ部 観光政策課

〒900-8570 那覇市泉崎 1-2-2

電 話 098-866-2763 / FAX 098-866-2767

E-Mail [aa081100@pref.okinawa.lg.jp](mailto:aa081100@pref.okinawa.lg.jp)

H P <http://www.pref.okinawa.jp/site/bunka-sports/kankoseisaku/index.html>

本受講生募集要項に基づき取得した個人情報は、沖縄県地域通訳案内士育成研修実施事務及び統計目的以外に使用することはありません。

平成 30 年度  
沖縄県地域通訳案内士スキルアップ研修（仮）受講申込書

2018年 月 日

沖縄県知事 殿

沖縄県地域通訳案内士育成等事業スキルアップ研修受講生募集要項に基づき、沖縄県地域通訳案内士育成スキルアップ研修を申し込みます。

写真貼り付け

1. 縦5cm、横5cm、フチなし
2. 最近6か月以内に撮影したもの
3. 無帽、上半身、正面、無背景
4. 裏面に現住所、氏名を記入したもの

フリガナ \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

〒 \_\_\_\_\_

現住所 \_\_\_\_\_

生年月日(西暦) \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日生(満 \_\_\_\_\_ 歳) 性別(○で囲む) 男 ・ 女

本籍地 \_\_\_\_\_ 出身地 \_\_\_\_\_ 母国語 \_\_\_\_\_  
(都道府県。外国人の場合は国籍)

電話番号(携帯) \_\_\_\_\_ (自宅) \_\_\_\_\_

緊急連絡先 \_\_\_\_\_ 本人との関係( \_\_\_\_\_ )

メールアドレス \_\_\_\_\_ 勤務先名 \_\_\_\_\_

所持資格： (旧) 特例通訳案内士 ・ (旧) 地域限定通訳案内士 ・ 全国通訳案内士

資格取得年月 \_\_\_\_\_

申込言語(○で囲む) 英語 ・ 韓国語 ・ 中国語

---

## 修了証書取得までの流れ (スキルアップ研修)

1. (仮) 受講申込受付 (2018. 6. 29～2018. 7. 17 まで)



2. 書類選考 ※応募者多数の場合は、資格ごとに資格取得年度を考慮し、書類選考にて受講者を決定させていただきます。



3. 受講許可書発送 (2017. 8. 9)



4. 受講申込み (2018. 8. 10～2018. 8. 21 まで)  
※受講料 15,000 円



5. 研修 (韓・英) 9月8日～10月20日 / (中) 12月15日～2月2日



6. 研修修了試験の実施 (各研修最終日)  
研修科目ごとに研修修了試験を実施し、合格者に対し研修修了証を交付します



7. 修了証書の発行  
全ての研修科目の研修修了証をお持ちの方で、なおかつ研修の出席率が6割以上の方が対象です



(希望者) マッチング会、就業支援

## 研修カリキュラム

研修科目	研修内容	研修時間数
座学	通訳ガイドとして活躍するにあたり、有益な情報、より専門的な観光知識を習得します。	12 時間
現場研修	実際の観光地で対象の言語を用い、模擬ガイドを実施することで、より高度な案内能力を習得します。	12 時間
バス模擬ツアー	実際にバスに添乗しながら、対象の言語を用い、車窓からの模擬ツアーバスガイドを実施することで、より高度な案内能力を習得します。	16 時間
	研修合計時間	40 時間

※宮古地域、八重山地域におけるバス模擬ツアー研修時間は8時間としています。

